

2026年に広告・マーケティング予算を増加予定の企業は38.5%。注力施策は「顧客ロイヤルティ向上」「ファンマーケティング」など～「企業が注力するマーケティング調査レポート」最新版を発表

広告主を対象にアンケートを実施。初めてAI活用の実態についても調査。2026年の広告予算や、部門として注力する施策・課題についても聞いています。詳細レポートの希望を受付中。



マーケティングの国際カンファレンスを多数企画・実施しているコムエクspoジアム・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長古市優子）は、同社が主催するマーケティングの国際カンファレンス「ad:tech tokyo」「Brand Summit」「Commerce Summit」などに参加した企業の広告・マーケティング担当者を対象に、2026年の取り組みに関するアンケートを実施（2025年12月、有効回答数111）。その結果、前年を6.2%上回る38.5%が「2026年に広告・マーケティング予算を増やす」と回答しました。また、50.5%が、昨年同様の予算と回答しました。注力したい施策には「顧客ロイヤルティ向上」「ファンマーケティング」「オウンドメディアの充実・強化」などが上位に挙がりました。

また、近年AI活用への関心が広がっていることを受けて、今回初めて、マーケティングにおけるAIの導入・活用状況についても調査しました。

2026年は、これまでの顧客とのつながりを一層強化するために、何をどのように提供するかに各社が注力することになりそうです。

アンケートで得られた回答内容については、今年実施するad:tech tokyoや各種Summitのテーマ策定、コンテンツ企画に役立てていきます。

*詳細なレポートをご希望の方は、[こちら](#)からご登録ください

調査概要

期 間：2025年12月5日～12月19日

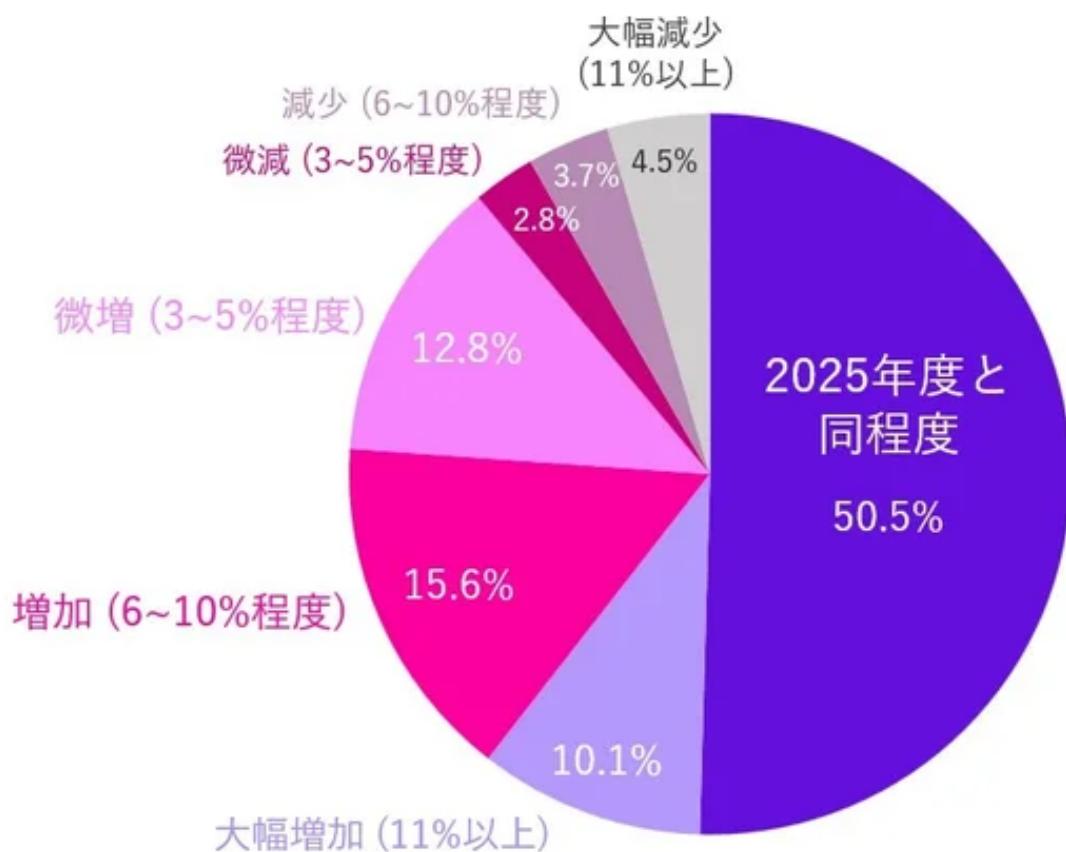
手 法：Webアンケート調査

対 象：ad:tech tokyo、各種Summitなどに参加した企業の広告・マーケティング担当者

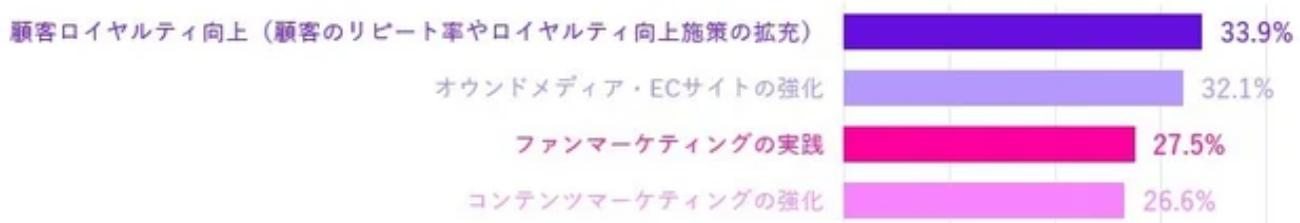
回答人数：111名

・2026年度の広告マーケティング予算の増減予定について

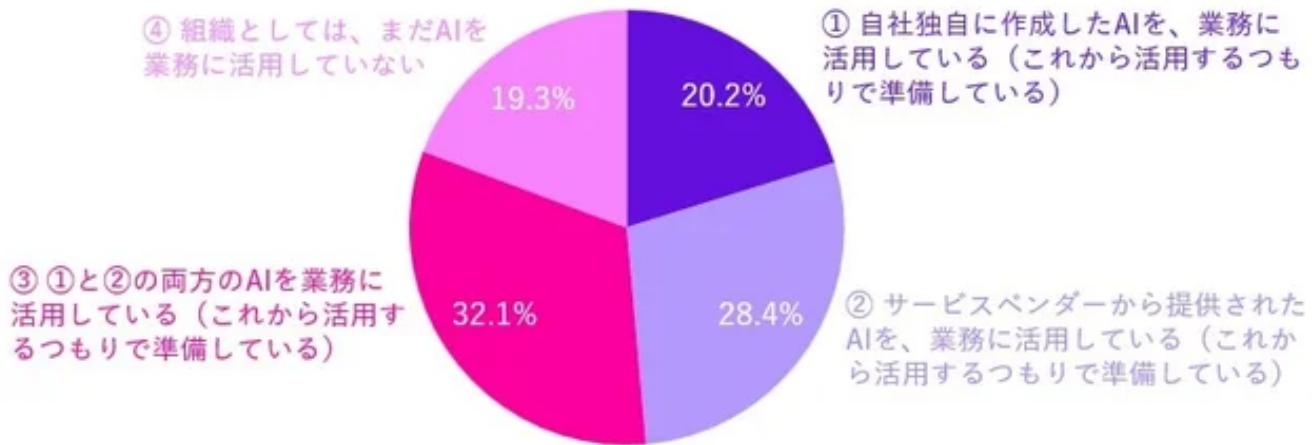
50.5%は2025年度と同程度。38.5%は増加する予定。



・2026年に注力する・予算を振り向ける施策（上位4項目）



・部署やチームにおける、現在のAI活用の状況



2026年は「顧客ロイヤルティ向上」「オウンドメディア」「ファンマーケティング」への関心が高い結果となりました。既存顧客に対して、ロイヤルティが高まるコンテンツを企画・発信してつながりを深めていきたいという姿勢が見えます。AI活用状況については、80.7%もの企業が「活用または準備している」と回答。マーケティングにおいてかなり浸透していることがうかがえます。それ以外の回答項目については、詳細レポートにてご覧いただけます。

詳細レポートに含まれる項目について

回答協力企業名

Q1. 会社の売上規模

Q2. 業種

Q3. 所属部門の人数

Q4-1. 2025年度、当初の予定していた広告マーケティング予算の消化状況

Q4-2. 予算が増えた理由と投資した施策（自由記述）

Q5. 2026年度の広告マーケティング予算の増減予定

Q6. 2025年度に注力した施策

Q7. この1年で重要度が増し、2026年より注力する・予算を振り向ける施策

Q8-1. AI活用に関して、現在の活用状況

Q8-2. AIの業務活用に至るまでのプロセスとフェーズについて

Q8-3. AI活用はどの領域で進んでいるか

Q8-4. 現在のAI活用における課題

Q9. 広告・マーケティング部門として2026年に強化していきたいこと

*詳細レポートをご希望の方は、[こちら](#)からご登録ください

Comexposiumについて

Comexposiumは、世界で170を超えるB2C/B2Bイベントをプロデュースしています。食品、農業、フアッショニ、建設、ハイテクなど様々な分野をカバーしており、世界30か国で300万人以上の来場者を記録しています。Comexposium Japanは、2009年に「ad:tech」を日本初上陸させ、「ad:tech tokyo（アドテック東京）」として17年の実績。そのほか、日本における宿泊型マーケティングカンファレンスの草分けである「Summit」も実施。日本のマーケターが世界で活躍するうえで必要となる知識・情報・ネットワークが得られる場を設けています。

コムエクスポジアム・ジャパン株式会社のプレスリリース一覧

https://prttimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13647

【お問合せ先】

ad:tech tokyo事務局

Comexposium Japan株式会社

担当：中澤 adtech@comexposium-jp.com

〒106-0032 東京都港区六本木6-15-1 六本木ヒルズけやき坂テラス6F